

# 歴史資料館だより

九月十九日 第六回聖隷グループキリスト教信徒交流会開催  
聖隷(創立)の精神の継承について  
―「わたしどもは取るに足りない僕」― 聖隷学園理事長 長谷川了

使徒たちが、「わたしどもの信仰を増してください」と言ったとき、主は言われた。「もしあなたがたにからし種一粒ほどの信仰があれば、この桑の木に、『抜け出して海に根を下ろせ』と言つても、言うことを聞くであろう。」  
あなたがたのうちだれかに、畑を耕すか羊を飼うかする僕がいる場合、その僕が畑から帰って来たとき、「すぐ来て食事の席に着きなさい」と言う者がいるだろうか。むしろ、「夕食の用意をしてくれ。腰に帯を締め、わたしが食事を済ますまで給仕してくれ。お前はその後で食事をしなさい」というのではなからうか。命じられたことを果たしたからといって、主人は僕に感謝するだろうか。あなたがたも同じことだ。自分に命じられたことをみな果たしたら、「わたしどもは取るに足りない僕です。しなければならぬことをしたただけです」と言いなさい。」  
(ルカによる福音書十七章五〜十節)



プログラムの最後に、聖隷(創立)の精神の継承について講演する第六回信徒交流会幹事法人・聖隷学園の長谷川了理事長

を肯定し、まる一日畑で働いた僕、奴隷が、帰ってきてすぐに食事もできないで主人の食事の給仕をする。そういうことを全部した後で「わたしどもは取るに足りない僕です。しなければならぬことをしただけです。」と言わなければならぬ。そして僕に対して主人はお礼の一言も言わない。そんなことでよいのか、まるで僕の人権を無視しているのではないか。現代人はそのように考えるのではないのでしょうか。まことに理解しにくいことです。

五節に使徒たちという言葉が出てきますが普通は弟子たちと書かれるところですが。初代教会が建設されてから弟子たちは十二使徒と呼ばれるようになり、教会の指導者になりました。使徒たちこそ「取るに足りない僕」としての行動を求められたけれども難しかった。そこで主イエスは私たちの常識に逆らうようなたとえ話をされたのではないのでしょうか。その意味では二千年前の弟子たちにとってもすぐに受け入れることが難しかったのではないのか。ルカは主イエスのこのたとえを大変印象深く受け取り、この記事を書いたのだと考えます。

弟子たちは「私どもの信仰を増してください」と主イエスにお願いした。主イエスは「もしあなたがたからし種一粒ほどの信仰があればこの桑の木に『抜け出して海に根を下ろせ』と言つても、言うことを聞くであろう。」と応えました。信仰には大きいとか小さいとか強いとか弱いとかは関係なく、信仰が本物であるかどうかの問題で、本物であればどんなに小



聖隷グループ六法人から96名の方々が参加、各法人からの聖隷(創立)の精神継承に関する発表、質疑応答、交流が行われました。

発行者 聖隷歴史資料館  
〒四三三-八五五八  
浜松市北区三方原町三四五三  
聖隷クリストファー大学五号館一階  
TEL 〇五三(四三九)三四〇七  
FAX 〇五三(四三六)五三五五

◆聖隷歴史資料館  
開館時間のご案内◆  
平日(月〜金)の10時〜17時  
(入館は16時30分までに  
お願いいたします)



求美・奄美事業団・聖隷福祉参加者として発言を求め、施設長宮努の意見も述べた。遠隔地から参加者として発言を求め、施設長宮努の意見も述べた。

分の僕にしてしまう。これが私たちの現実ではないでしょうか。社に行つて結婚や無病息災を祈願するのその類でありましょう。私たちが神に僕として仕えるのではなく、私たちのために神様に働いてもらうことになってしまふのです。また現代人にとって陥りやすいのは拝金主義です。金を第一とすることです。神よりも金を第一とし金を優先して利益を上げることが目的になってしまふことです。私はお金なんかどうでも良いと云っているではありません。お金は大切な手段であつて目的ではない。神の命じた仕事、貧しい人、困難な状況にある人、助けを必要としている人と共に生きることを実行する手段であります。

神に仕える生き方、それは神が言われたとおり一日中畑で働いて、さらに主人の食事の世話まで

して、しかも自分の労働に対して報酬を求めない姿が、あるべき私どもの姿としてここで語られているのです。私たちは何かをすればすぐにそれに対する報酬を、働きに対する見返りを求めてしまひます。神の僕として、神が命じ、委ねてくださった使命に生きるのですからこんなに素晴らしい人生はありません。たとえどんなに立派なことをしたとしてもそれに対する報酬を求める資格は私たちにはありません。そのように理解すべきではないでしょうか。

私たちが所属する「聖隷」とは聖なる神の奴隷を意味します。「私どもは取るに足りない僕です。しなければならぬことをしただけです。」は、報酬と自己中心にとられていた私たちが自由と自主性と主体性のある生き方へと開放する御言葉であります。私どもを愛してくださる神様が求めていてくださる、それだけの理由でわたしたちは愛に生き正義に生きることでできるのではないのでしょうか。ここに生きることが聖隷の精神を継承することになると私は信じます。

母が聖隷の仕事をした自分の人生を振り返つてたびたび言っていたのを思い出します。「私どもは取るに足りない僕です。しなければならぬことをしただけです。」と。私にとつて大切な言葉です。

## 長谷川保 講演の足跡調査

(講演マップによる最終報告)

『歴史資料館だより』一、二号と一、三号で一九八〇年までの長谷川保の講演の足跡をご報告しました。最終回の本号では一九六五年から一九八九年までの講演について、長谷川保自身の手帳の記録と教会の週報、講演チラシ、ポスター等の資料館所蔵資料をもとに、各地の教会から調査回答へのご協力もいただき、作成した講演マップ( P3、P4 )により、その足跡を地図上でたどつていただきます。

長谷川保が一九六六年、日本基督教団全国信徒会会長就任前年から一九八〇年の聖隷福祉事業団理事長退任(同時に会長に就任)を経て、一九八三年の同会長辞任・最高顧問就任後も数年にわたり、全国の教会等で行つた講演の回数は、六二歳から八六歳まで晩年の二、四年間にブラジル希望の家での講演も含め、実に延べ三八〇回に上りました。

講演は「生きる喜びがここにあった」「人生に成功する秘訣」「キリストの弟子になろう」などのテーマ、また高齢者の問題や聖隷の事業と福祉に関するも

のでした。現在も聖隷(創立)の精神として大切にされている聖書のことばを解説しながら聖隷の歴史とはたつきを話し、現代における神様の下での社会の有りよう、社会福祉のあり方、そして信仰と生き方に迫り、全国のクリスチャン、学生、医療・福祉関係者らに深い感動を与えました。

資料館内に展示してある大判サイズの講演マップで自身の所属教会を見つけスマートフォンで撮影する見学者や、昔、長谷川保の講演を教会で聞いたという来館者がその教会名が掲載されていると喜ぶ姿も見られます。

一九七一年、長崎の大村教会での講演「ここに喜びがあった」と一九七九年四月に遠州教会三方原礼拝堂で行つた「人生に成功する秘訣―来たりて見よ―」と題した講演は、夫人の長谷川八重子召天一年後に発行された長谷川保、八重子講演集「星空を道として」に収められており、資料館で購入していただくことができます。

# 長谷川保 講演の足跡 (1965年～1975年)

## 鹿児島県

名瀬教会(奄美市)  
奄美佳南園ほか(奄美市)

## 沖縄県

那覇教会(那覇市)  
那覇中央教会(那覇市)

## 滋賀県

近江兄弟社(近江八幡市)

## 京都府

京都聖書(ブテスト)教会(京都市)  
洛北教会(京都市)

## 大阪府

大阪昭和教会(大阪市)  
淀川キリスト教病院(大阪市)  
天満教会(大阪市)  
扇町教会(大阪市)  
大阪日本橋教会(大阪市)  
東成教会(大阪市)  
堺 教会(堺市)  
堺清水橋教会(堺市)  
千里山基督教教会(吹田市)  
香里教会(枚方市)  
いずみ教会(和泉市)  
枚岡教会(東大阪市)

## 兵庫県

神戸聖愛教会(神戸市)  
西神戸教会(神戸市)  
姫路五軒邸教会(姫路市)  
甲子園二葉教会(西宮市)  
西宮一麦教会(西宮市)  
相生教会(相生市)  
播州赤穂教会(赤穂市)

## 奈良県

大和キリスト教会(奈良市)

## 鳥取県

鳥取教会(鳥取市)

## 島根県

松江北堀教会(松江市)

## 岡山県

長島曙教会(瀬戸内市)  
光明園家族教会(瀬戸内市)

## 広島県

広島女学院(広島市)  
広島キリスト教会(広島市)  
広島福音教会(広島市)  
三次教会(三次市)

## 山口県

山口教会(山口市)

## 徳島県

貞光キリスト教会(美馬郡つるぎ町)  
鴨島兄弟教会(吉野川市)

## 香川県

丸亀教会(丸亀市)  
坂出教会(坂出市)  
善通寺教会(善通寺市)  
香川豊島教会(小豆郡土庄町)  
香川直島伝道所(香川県直島町)

## 愛媛県

松山教会(松山市)  
新居浜教会(新居浜市)

## 大分県

鶴崎教会(大分市)  
佐賀関教会(大分市)  
臼杵教会(臼杵市)  
竹田教会(竹田市)  
湯布院教会(由布市)  
日出教会(速見郡日出町)

## 長崎県

長崎飽ノ浦教会(長崎市)  
島原教会(島原市)  
諫早教会(諫早市)  
大村教会(大村市)

## 熊本県

荒尾教会(荒尾市)

## 新潟県

新潟教会(新潟市)  
十日町教会(十日町市)

## 富山県

富山総曲輪教会(富山市)

## 福井県

敦賀教会(敦賀市)

## 山梨県

甲府教会(甲府市)  
愛宕町教会(甲府市)  
谷村教会(都留市)  
市川教会(西八代郡市川三郷町)

## 長野県

長野県町教会(長野市)  
松本教会(松本市)  
松本蟻ヶ崎教会(松本市)  
上諏訪教会(諏訪市)  
塩尻教会(塩尻市)  
富士見高原教会(諏訪郡富士見町)  
喬木教会(下伊那郡喬木村)

## 岐阜県

各務原教会(各務原市)  
太田伝道所(美濃加茂市)

## 静岡県

静岡教会(静岡市)  
静岡英和女学院(静岡市)  
静岡一番町教会(静岡市)  
清水教会(静岡市)  
遠州教会三方原枝教会(浜松市)  
わかば保育園(浜松市)  
聖隷学園浜松衛生短期大学(浜松市)  
聖隷学園(浜松市)  
遠州教会(浜松市)  
浜北教会(浜松市)  
浜名教会(浜松市)  
沼津大岡教会(沼津市)  
香貫教会(沼津市)  
三島六反田教会(三島市)  
大宮共立教会(富士宮市)  
岩本教会(富士市)  
富士教会(富士市)  
中遠教会(磐田市)  
掛川教会(掛川市)  
御殿場教会(御殿場市)  
袋井教会(袋井市)  
榛原教会(牧之原市)

## 愛知県

名古屋教会(名古屋市)  
東海教会(名古屋市)  
豊橋中部教会(豊橋市)  
岡崎教会(岡崎市)  
刈谷教会(刈谷市)  
田原吉胡伝道所(渥美郡田原町)

## 東京都

富士見町教会(千代田区)  
高輪教会(港区)  
シロアム教会(新宿区)  
淀橋教会(新宿区)  
本所緑星教会(墨田区)  
深川愛隣伝道所(江東区)  
新栄教会(目黒区)  
蒲田教会(大田区)  
梅ヶ丘教会(世田谷区)  
世田谷平安教会(世田谷区)  
代々木教会(渋谷区)  
江古田教会(中野区)  
阿佐ヶ谷教会(杉並区)  
東京池袋教会(豊島区)  
板橋教会(板橋区)  
聖和教会(足立区)  
金町教会(葛飾区)  
青戸教会(葛飾区)  
小松川教会(江戸川区)  
東京シオン伝道所(江戸川区)  
江戸川教会(江戸川区)  
八王子栄光教会(八王子市)  
小金井教会(小金井市)  
園分寺教会(園分寺市)  
国立教会(国立市)

## 神奈川県

上星川教会(横浜市)  
関東学院(横浜市)  
横須賀小川町教会(横須賀市)  
辻堂教会(藤沢市)  
小田原教会(小田原市)  
茅ヶ崎平和教会(茅ヶ崎市)

## 北海道

函館千歳教会(函館市)  
旭川豊岡教会(旭川市)  
名寄教会(名寄市)  
今金インマヌエル教会(瀬棚郡今金町)

## 青森県

三本木教会(十和田市)

## 岩手県

館坂橋教会(盛岡市)  
青山町教会(盛岡市)

## 秋田県

秋田高陽教会(秋田市)  
能代教会(能代市)  
男鹿教会(男鹿市)

## 福島県

福島教会(福島市)  
飯坂教会(福島市)  
福島新町教会(福島市)  
磐城教会(いわき市)  
中村教会(相馬市)  
浪江伝道所(双葉郡浪江町)

## 栃木県

宇都宮教会(宇都宮市)  
鹿沼教会(鹿沼市)

## 群馬県

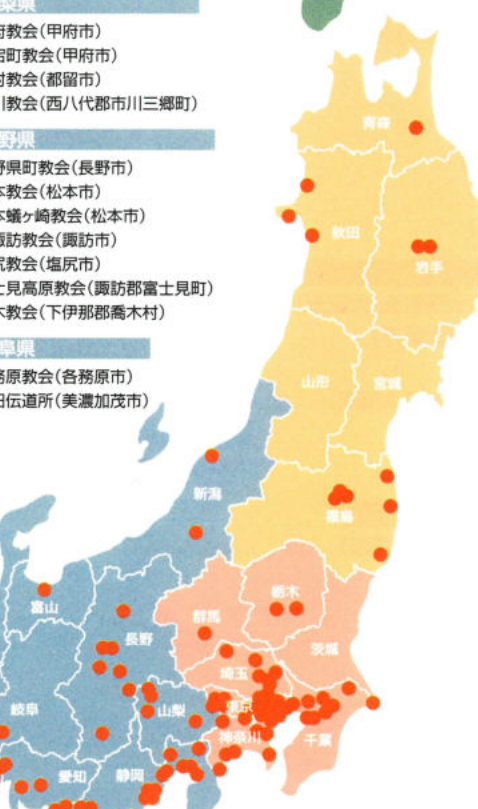
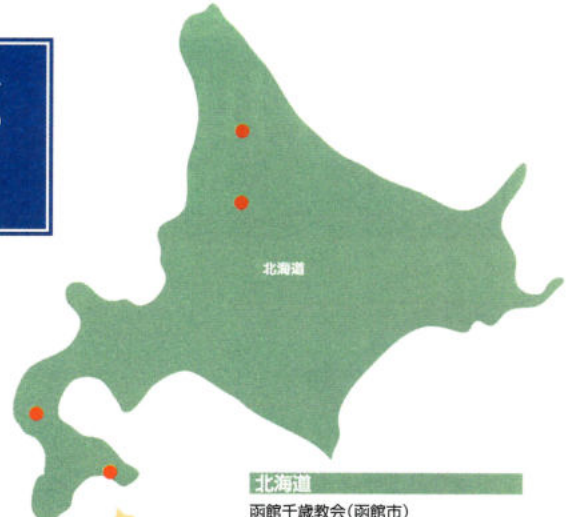
吾妻教会(吾妻郡吾妻町)

## 埼玉県

埼玉新生教会(さいたま市)  
秩父教会(秩父市)  
浦和教会(さいたま市)  
飯能教会(飯能市)  
愛泉教会(加須市)  
春日部教会(春日部市)  
越谷教会(越谷市)

## 千葉県

千葉本町教会(千葉市)  
へいわ幼稚園(千葉市)  
銚子教会(銚子市)  
市川三本松教会(市川市)  
船橋教会(船橋市)  
成田教会(成田市)  
八千代台教会(八千代市)  
八街伝道所(八街市)  
富里教会(富里市)  
佐原教会(香取市)



# 長谷川保 講演の足跡

## (1976年～1989年)



**ブラジル**  
ブラジル希望の家(サンパウロ市)

**三重県**  
山田教会(伊勢市)  
鳥羽教会(鳥羽市)

**大阪府**  
在日大韓基督教会大阪教会(大阪市)  
淀川キリスト教病院(大阪市)  
天満教会(大阪市)  
大阪北ロータリークラブ(大阪市)  
堺教会(堺市)  
柏原教会(柏原市)

**兵庫県**  
神戸ルーテル聖書学院(神戸市)  
西宮一麦教会(西宮市)  
芦屋福音教会(芦屋市)

**奈良県**  
大和キリスト教会(奈良市)

**岡山県**  
長島曙教会(瀬戸内市)



**宮崎県**  
宮崎清水町教会(宮崎市)

**徳島県**  
脇岡兄弟教会(美馬市)

**香川県**  
高松教会(高松市)

**愛媛県**  
松山教会(松山市)  
新居浜梅香教会(新居浜市)

**高知県**  
土佐嶺南教会(南国市)  
南国教会(南国市)

**愛知県**  
名古屋南教会(名古屋市)  
豊橋キリスト教会(豊橋市)  
イエス・キリスト教会(豊橋市)  
東栄キリスト教会(北設楽郡東栄町)

**北海道**  
札幌クリスチャン懇話会(札幌市)  
小樽教会(小樽市)

**秋田県**  
秋田榎山教会(秋田市)

**山形県**  
基督教独立学園(西置賜郡小国町)

**山梨県**  
日下部教会(山梨市)

**長野県**  
茅野キリスト教会(茅野市)

**岐阜県**  
大垣教会(大垣市)

**宮城県**  
東北学院(仙台市)

**福島県**  
若松栄町教会(会津若松市)

**茨城県**  
独立水海道キリスト教会(常総市)

**栃木県**  
塩谷一粒教会(塩谷郡塩屋町)

**群馬県**  
前橋中部教会(前橋市)

**千葉県**  
日本バプテスト柏教会(柏市)

**東京都**  
関東盲人伝道集会(千代田区)  
御茶の水学生キリスト教会館(千代田区)  
日本橋教会(中央区)  
日本福音ルーテル市ヶ谷教会(新宿区)  
ルーテル市ヶ谷センター(新宿区)  
小石川白山教会(文京区)  
深川愛隣伝道所(江東区)  
キリスト品川教会(品川区)  
田園調布教会(大田区)  
東調布教会(大田区)  
松沢教会(世田谷区)  
経堂緑岡教会(世田谷区)  
経堂北教会(世田谷区)  
聖ヶ丘教会(渋谷区)  
高砂伝道所(葛飾区)  
日本基督教団東支区青年修養会(葛飾区)  
仙川教会(調布市)

**神奈川県**  
横浜市開港記念会館(横浜市)  
向河原教会(川崎市)  
相模原教会(相模原市)  
藤沢福音自由教会(藤沢市)  
逗子教会(逗子市)

# 聖書のいじりば

## 「聖隷・神に仕える器」

学校法人 聖隷学園 宗主任 永井英司

聖隷クリストファー大学にはさまざまな宝があります。その中でも一番の宝は何か、と問われますと、今日まで途絶えることなく受け継がれてきている礼拝、と答えることができると思います。職員の方々は毎日始業前に集い、讚美と祈りと聖書を用いて礼拝を捧げ続けています。

イエスが誕生してから十字架上の死と復活に至るまでのできごとは、四つの福音書に詳しく書かれています。福音書に続く使徒言行録には、イエスの宣命を受け、弟子たちが、エルサレムで教会をつくり、そこから世界の中心都市であったローマに向けて福音を伝えていったようすが詳しく述べられています。

聖書を開きますと、弟子たちや同信の人々の働きによって福音が伝播していった様子を見ることが出来ます。注意して読みますと、彼らの前には様々な困難が立ちまわっており、福音宣教が妨げられていたことが分かります。それでも、豊かな成果を上げ得たのは彼らに對する復活のイエスの道備えと先導があったから、可能となったこ

とが分かります。

忘れてはならないことがあります。イエスの宣命に仕えていた弟子たちは、常に教会に集い、イエス・キリストの教えを共有し合いつつ、弟子たちがとったこのよきな姿勢は、教会の組織を堅固なものにするともに、宣教活動の原動力となる信仰告白をも形成していったのでした。

イエス・キリストへの信仰を告白する群れは、礼拝を生活の中心に位置付けます。礼拝を捧げ、信仰を告白することは、群れの中にイエス・キリストが共にいて、守り導いてくださっていることへの信頼を表します。イエス・キリストへの信仰に堅く立ち続ける時、私たちは神に仕える器として、歴史を刻んでいくことができるのです。

イエスによって種まかれ、先達によって培われてきた本学の営みは、神への応答としての礼拝を捧げ続けるなかで、より豊かに実を結んでいくことができることを教えてくれています。

\*\*\*\*\*  
聖隷グループ情報コーナー  
\*\*\*\*\*

### 神戸聖隷福祉事業団創業四十年式典が行われました

二〇一五年六月二〇日、一九七六年に施設第一号の恵生園誕生から四〇年となった神戸聖隷福祉事業団の記念行事が行われました。西神戸教会の尾堂牧師による記念礼拝の後記念式典、続いてアジア太平洋障害者センター所長の二ノ宮アキエ氏により「インクルーシブなバリアのないコミュニケーションの形成を目指して」と題し、「長谷川保先生の聖なる神様の僕という『聖隷』の基本理念に沿って、神が愛する小さきものに仕える姿、弱さを恵みに変えるのがキリスト教社会福祉、職員の皆さんは支援者、足を洗う者だという位置づけをより強くもってほしい。」との記念講演が行われました。

### 鈴木清子さん逝去

鈴木清子さんは聖隷社事業開始後の一九三〇年代に聖隷保養農園ベテルホームで信仰と奉仕に青春の日々を捧げ、一九四〇年に鈴木唯男氏（聖隷創業期から長谷川保と共に歩む、現聖隷歴史資料館長）

と結婚、聖隷病院近代化後は病棟婦長、病院総婦長として重責を担いました。二〇一五年五月二〇日、九九歳で十字の園第二アドナイ館において天に召されました。

### 小羊学園は五十周年を迎えます

小羊学園は、聖隷病院を退職した山浦俊治氏が明子夫人とともに社会福祉法人十字の園の一施設として一九六六年五月に開園しました。その後、事業展開により開設された知的障害福祉関係の四施設は、山浦氏を理事長として社会福祉法人小羊学園を設立しました。が、最初の施設創業からは今春、五十周年となります。

社会福祉法人小羊学園では、四月三〇日に創業五〇年感謝の集いを計画し、あらためて創立者の精神を心に刻めるような機会にしたこと、準備を進めています。

### 歴史資料館よりお知らせ

豊橋市の「音訳グループぴゅち」さんより、長谷川保著「夜もひるのように輝く」の音声訳CDの寄贈がありました。豊橋市内の視覚障がい者からの依頼により同グループが音訳したものです。利用希望の方は歴史資料館にお申し出ください。

## 長谷川保聖書研究

マタイによる福音書第五章一三―一六節

あなた方は地の塩である。

「地」は「ゲー」というギリシヤ語で天に対する地という意味です。

「塩」はユダヤでは純潔、防腐剤、調味料という考え方があります。

塩は真っ白な綺麗なもので、最も純潔なもので、当時唯一の防腐剤、腐れを止めるものでした。そういう意味でクリスチャンは純潔でなければいけない。また世の腐れを止める防腐剤、世の中でそういう役目をしなければならぬ。クリスチャンという言葉は「分離」という意味の言葉からきています。世の中から分けられて神様が神様の御用のために専用なさる。パプテスマのヨハネがそうでしたが、王であるといかなる権力を持つておる者であろうと私どもの畏れるものは聖なる神だけで、そのような世の者たちにとって、私どもは常に良心となつてまいります。ですからクリスチャンが迫害されることはしばしばあるわけですね。それがなくなれば世界が腐りきつてしまう。けれども塩は味をつける調味料の役目も非常に大事なものとされている。私が中国に戦争に

参りました時に、沢山の苦力

(クーリー)や船頭を連れて天津から北の方に入つていった。その時、軍は日本軍が勝手に作った金の代わりをする軍票を彼らに渡そうとしたが彼らは「いらん」と言うんですね。何が欲しいかといつたらヤン(塩)をくれと言う。塩の方が彼らにとっては金よりも価値があつたわけです。塩がなければご飯が美味しく食べられないわけですから。そういう意味でクリスチャンは地上においてなくてはならぬ、人生に味をつけるものであるということでしょう。「もし塩のききめがなくなつたら」の「ききめがなくなる」という言葉は「モライノー」という言葉で、「馬鹿になる、味がなくなる、自分で馬鹿を証明する」という面白い言葉です。私どもクリスチャンが、塩としての味わいが失われて、馬鹿になる、馬鹿になつたことを証明することになつたらもう世の中では文字通り馬鹿にされちゃうということですね。何の役にも立たず外に捨てられて人々に踏みつけられるだけ。「踏みつけられる」というのは「カタパテオー」というギリシヤ語で「踏みにじる」という意味の言葉です。

一四節、「あなたがたは世の光である。」光はフォースという言葉

葉。これも聖書によく出てまいります。世はコスモス世界。世界の光であるフォース、特にこれは太陽から発する光に用いられる。私どもは神という太陽の光をうけて光を発するものとならなければならぬということですね。パレスチナでは、木の枝で作つた粗末な燭台の上にあかりを置きます。当時、マツチはなかつたので、火をつけることは容易なことではありませんでした。燭台の上に置いて家の中のすべてのものを照らすのですけれども、それを消すと再びつけるのは大変ですから、外出する時には土で作つた柁の上に置いて出る。この「柁」というのは「モーディオス」という穀物の単位に使う言葉で十一リットル二ガロンを測る柁を指す。柁は商売、金儲けに使うもの。クリストのあかり、信仰を商売の下に置くものはない。クリストの光は燭台の上に置かなければいけない。出かける時にも柁の上に置かなきゃいけない。これは私どもの信仰生活における原理、ここはそのようにも理解できます。燭台の上に置いて世界という家中のものを、私どもの事業の中ですべてのものを照らす。そうでなければいけない。「輝く」という言葉は「ランポー」、光る、照らすという意味

の言葉です。「人々の前に」の「前に」という言葉は「エンプロッセン」という言葉で、何々の目の前でという意味と同時に神様の御前にとつての意味があるんですね。神様の御前で照り輝く。しかも世の多くの人々の前で照り輝く、光り輝く者となる。その輝きかたは天にいますあなた方の父を崇めるように。神の御前に輝かすというのはどういうことをするのか。「人々があなた方の良い行いを見て」の「良い」は「カロス」というギリシヤ語で、「立派な、素晴らしい、高貴な」という意味で、高貴な、素晴らしい行いを見て、私たちの父にいます神に栄光を帰するように輝かさないということですね。世の人々は、私たちの高貴な素晴らしい価値ある「行い」を見る。だから私どもはやはりすばらしい行動、高貴な活動をしなければいけません。主はそう私どもに命じているわけですね。先ほどの光という言葉は神様、メシヤを指すのにも使う言葉で、人に生命を与えるもの、霊的意味の光というものを指すのです。だからクリスチャンというのは神様から霊的な光を賜つている。そして自ら光り輝いている、素晴らしい高貴な行動、活動をして人々が天にいます父なる神に栄光を帰するよ

うにやりなさいということです。